

ICT活用工事に係る3次元起工測量等の作業単価について（R02.4.1改定）

1. 作業単価を設定する項目

ICT活用工事の施工プロセス①～⑤のうち、下記項目について、作業単価を設定する。

- ① UAVを用いた3次元起工測量、TLSを用いた3次元起工測量
- ② 3次元設計データ作成

※原則、3次元起工測量はUAVによる航空写真測量によるものとする。なお、現場条件等から協議によりTLSを用いることができる。（ICT活用工事の手引きP10を確認すること。）

※計測対象範囲については、適切に設定すること。

2. 実施単価の算出方法

表1の作業単価を用いて、以下の算定式により実施単価を算出する。

$$\text{実施単価} = \text{「n単価」} + [\{ \text{「(n+1)単価」} - \text{「n単価」} \} \times (x - n)]$$

x：実施面積(ha)

n：実施面積「x」の整数

※ただし、実施面積が1ha未満の場合は「1ha単価」とする。

表1：各面積実施時の作業単価（円）

n	3次元起工測量(UAV)	3次元起工測量(TLS)	3次元設計データ作成
1ha	420,600	520,200	303,700
2ha	491,200	784,600	329,200
3ha	672,500	988,200	354,800
4ha	750,800	1,163,000	392,800
5ha	898,700	1,436,000	449,400
6ha	1,193,000	1,621,000	524,700
7ha	1,336,000	1,896,000	625,600
8ha	1,466,000	2,158,000	679,800
9ha	1,596,000	2,336,000	796,000
10ha	1,726,000	2,587,000	849,200

（例）実施面積2.5haの3次元起工測量（UAV）の場合

$$\begin{aligned}
 \text{実施単価} &= \text{2ha単価} \quad \quad \quad \text{3ha単価} \quad \quad \quad \text{2ha単価} \quad \quad \quad \text{実施面積} \quad \text{整数} \\
 &= 491,200 + (672,500 - 491,200) \times (2.5 - 2) \\
 &= 491,200 + 181,300 \times 0.5 \\
 &= 491,200 + 90,650 \\
 &= 581,850 \text{ (円)}
 \end{aligned}$$